



# ISO55001(アセットマネジメント)

## ビジネズビジョン

ISO55000シリーズ(ISO55000、ISO55001、ISO55002)は、アセットマネジメントシステム(AMS)の有効性および効率性の改善、そして持続可能な事業目標の実現を主眼に開発された新たな国際規格です。グローバル化の進展は、アセット(資産)ポートフォリオとその利害関係者についても国境をとりはらい、アセットパフォーマンスに対する期待はこれまでになく高まっています。それらを背景に、アセットマネジメントの効率性を評価する重要性が増しています。

## ISO55001の主な対象

物的アセットである社会インフラ(上下水道、エネルギー、道路)、社会ファシリティ(建物、学校、病院、プラント)などが主な対象となり、特に社会インフラの事業においてISO55001の認証取得が進んでいます。なかでも国土交通省は「下水道分野におけるISO55001適用ユーザーズガイド」を発行しており、厚生労働省では水道事業における「アセットマネジメント(資産管理)に関する手引き」を発行し、水道分野におけるアセットマネジメント手法の導入を後押ししています。

このような背景を受け上下水道の分野での認証取得が進んでいますが、今後、道路、電力、ガス、通信、ファシリティ、プラントなどの分野の認証取得が増えていくことが期待されています。

## ISO55001の特徴

### • 戦略的アセットマネジメント計画(SAMP)の策定

組織の目標をどのようにアセットマネジメント(AM)目標に変換するのか、AM計画を策定するためのアプローチに変換するのか、AM目標達成を支援することにおけるAMSの役割に変換するのかを特定する文書化された情報がSAMP(Strategic Asset Management Plan)です。組織の目標と現場で立案される具体的な計画(AM計画)をつなぐものと位置づけられています。

### • リスクマネジメント

対象となるアセットを洗い出し、アセットポートフォリオとしてアセットの洗い出しを行います。洗い出したアセットの持つ特性を考慮し、アセットの管理に伴う「リスクと機会」を決定します。「リスクと機会」への対処には、「リスクと機会」が時間とともにどのように変化するかを考慮します。例えば耐用年数のように、時間の経過に伴いリスクが増える要素があります。被害規模や発生確率などを考慮したリスクマトリクス的手法を用いて、アセットのリスク状況を把握し、対応の優先度、重要度を決定し対応の方針を決定します。

## ソリューション

ビューローベリタスは、ISOワーキンググループのメンバーとしてISO55001の開発に携わり、その内容や要求事項に精通しています。また、石油・ガス、インフラ、不動産、電力・水道、公的機関など幅広い業界にサービスを提供してきた実績と専門知識をベースに、お客様のISO55001への適合に向けた取り組みをサポートします。

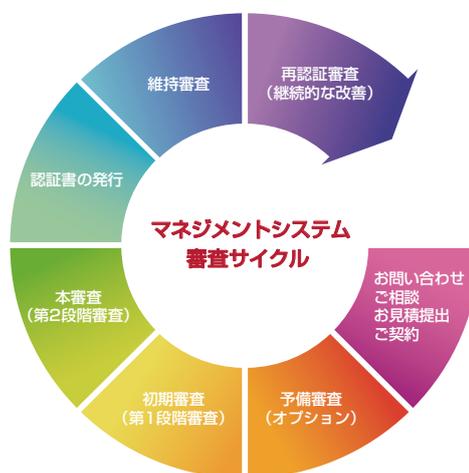


## ビューローベリタスが選ばれる理由

ネットワーク	140か国1,600の拠点 ビューローベリタス各国が持つノウハウを共有 お客様が展開する国内外の事業ネットワークをカバー
認証実績	約150,000社の企業に対する認証実績
ワンストップ審査	各規格の審査の一貫性・最適化・効率化を実現

## 認証取得までの流れ

- お問い合わせ
- ご相談
- お見積提出
- ご契約
- 予備審査(オプション)
- 初期審査(第1段階審査)
- 本審査(第2段階審査)
- 認証書発行
- 維持審査
- 再認証審査: 3年後の再認証



経験豊富な営業担当が、多種多様のご要望に応じたご提案をします。

## よくある質問

Q: ISO55001はアセットマネジメントの規格とのことですが、アセットのオーナーや管理者、維持だけを請け負う外

A: 注先などの主体が存在すると思います。オーナーでなければ認証取得はできないのでしょうか。

アセットマネジメントはアセットの効果的、効率的運用を目指す規格です。アセットはもちろんのこと、アセットの管理者、メンテナンス会社など、資産の効率的運用を目指して提案する立場であっても認証は可能です。最近では下水道事業をコンセッション方式で管理運用する民間の管理会社も認証を取得しています。

Q: ISO55001の認証によって得られるメリットはありますか。

A: 上記にあるように、内部的メリットはアセットマネジメントが体系化され、そのシステムによって効率的に運用されることによる無駄の削減や事業の継続性のサポートになることが挙げられますが、外部的には入札時に競争優位性もアピールできるものと考えられます。